

子実トウモロコシを家畜飼料に利用しています

「子実トウモロコシ」を聞いたことがありますか？

完熟期に収穫した飼料用トウモロコシのうち、軸や茎葉を除いた実だけのことをいいます。備前県民局管内では、水田で3年前から取り組んでおり、令和元年度は約1.1haで栽培しています。収穫後はさらに乾燥し、水分を10%以下に落として飼料として出荷しています。

出荷された子実トウモロコシは、採卵鶏の飼料として利用されています。国産飼料で栽培者の顔が見えるということで、採卵鶏飼養者にも大変好評です。

今後子実トウモロコシを継続して栽培するには、栽培技術や経費の点などいくつか課題がありますが栽培を続ける予定です。



収穫作業



収穫後すぐの子実トウモロコシ